

## 「確かな学力を育成するための指導法の工夫改善」

～基礎基本の確実な定着を図る「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善～

### 蓮田市立黒浜小学校

#### 研究概要

本校は、ユニバーサルデザインや授業形態等の工夫を取り入れ、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行い、児童全員がわかる喜びを実感する授業を目指している。

#### わかる喜びを実感する児童

やればできる検定  
サマースクール  
家庭学習強化期間  
算数授業のすすめ方

#### 深い学び

習得したことを活用し、探究する児童  
・既習事項の活用 ・思考の流れがわかる板書  
・考えを文章や図等でまとめる活動

心ほかほかカード  
あいさつボランティア  
ケータイ・スマホスマイル宣言

#### 主体的な学び

自らの学習意欲を高め、  
自力解決ができる児童  
・学習のめあてを示し、見通しをもたせる  
・自力解決へ向けた支援  
・次時につながる振り返り

#### 対話的な学び

学び合いの中で  
知識・技能を深める児童  
・グループ・ペア学習での学び合いの工夫  
・考え方の比較検討  
・教師との対話・本や資料の活用

#### 基盤となる「よいよい学級づくり」

#### 研究の取組

##### (1) 主体的な学びへの取組



毎時間の授業で学習のめあてを提示し、この時間で学ぶことを確認する。



導入や展開で随時具体物を扱い、自力解決への見通しを持たせ、学習への関心を高める。



理解度に応じたヒントカードやヒントボードを使い、個に応じた自力解決の支援をする。

## (2) 対話的な学びへの取組



ペア・グループ学習の話合いから考え方の比較検討をし、考えの練り上げをする。



児童の様々な考え方を提示し、問題解決に活かす。習熟を図る適用問題に活用する。



児童が仲間ティーチャーとなり、自分の言葉で説明する。児童同士の学習の相乗効果が期待できる。

## (3) 深い学びへの取組



導入や予想する活動の中で、既習事項を確認する。学習を振り返る掲示で学習環境を整える。



文章や図、数直線などを使って自分の考えを表す。児童の言葉で学習のまとめをする。



「つかむ・見通す・考える・まとめる・たしかめる」学習の順序を全学年で統一し、系統性を持った学習を進める。

## (4) 学級における取組

### 【家庭学習強化の取組】

校区内中学校の部活動停止期間に合わせて、家庭学習強化期間を設定している。期間中に、学年×10+10分の学習時間や読書貯金カードを使った読書の奨励などを行っている。また、学校ホームページに「家庭学習の手引き」や「学力向上ワークシート」のリンクを作り、家庭学習への意識づけを広めている。



### 【業前学習・サマースクールの取組】

業前学習の「はかせタイム」では、基礎基本のくりかえし学習のほかに、担外教員が中・高学年を中心に個別指導を行っている。夏季休業中に実施するサマースクールでは、校区内の中学生に学習支援ボランティアを依頼し、多くの目で学習のつまずきを個別指導することができた。

### 【めあて達成を目指す「やればできる検定」の取組】

学年に応じためあてを設定した「やればできる検定」を毎学期行い、学力と学習意欲の向上を図っている。1学期は9割近くの児童が達成でき、賞状により児童の頑張りを称賛している。



### 成果と課題

- 多くの研究授業や示範授業を重ね、教員同士が授業を見合うことで、本校における算数授業のすすめ方が定着し、系統性を持った指導を展開することができた。
- ペア・グループ学習の話合い活動を繰り返し行うことで言語能力が高まり、国語などすべての教育活動に活かすことができた。
- 基盤となる「よりよい学級づくり」を推進し、さらなる学力の向上を図っていく。